【施設基準】

<基本診療料>

- 1 医療DX推進体制整備加算
 - ・診療室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しています。
 - ・マイナ保険証提示を促進し、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
 - ・電子処方箋の発行や電子カルテ情報共有サービスなど医療DXにかかるとの取り組みを実施しています。
- 2 地域歯科診療支援病院歯科初診料
- 3 歯科外来診療医療安全対策加算2
- 4 歯科外来診療感染対策加算4
- 5 歯科診療特別対応連携加算
- 6 一般病棟入院基本料
- 7 精神病棟入院基本料
- 8 急性期充実体制加算1
- 9 救急医療管理加算
- 10 超急性期脳卒中加算
- 11 診療録管理体制加算1
- 12 医師事務作業補助体制加算1
- 13 急性期看護補助体制加算
- 14 看護職員夜間配置加算
- 15 看護補助加算
- 16 重症者等療養環境特別加算
- 17 放射線治療室管理加算（治療用放射性同位元素による場合）
- 18 緩和ケア診療加算
- 19 精神科身体合併症管理加算
- 20 精神科リエゾンチーム加算
- 21 摂食障害入院医療管理加算
- 22 栄養サポートチーム加算
- 23 医療安全対策加算1
- 24 感染対策向上加算1
- 25 患者サポート体制充実加算
- 26 重症患者初期支援充実加算
- 27 報告書管理体制加算
- 28 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- 29 ハイリスク妊娠管理加算
- 30 ハイリスク分娩管理加算
- 31 術後疼痛管理チーム加算
- 32 後発医薬品使用体制加算3
 - ・後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組み医薬品の供給が不足した場合に、速やかに医薬品の処方を変更するなど適切な体制を整備しています。
- 33 病棟薬剤業務実施加算1
- 34 病棟薬剤業務実施加算2
- 35 テータ提出加算
- 36 入院支援加算
- 37 精神科入院支援加算
- 38 認知症ケア加算
- 39 せん妄ハイリスク患者ケア加算
- 40 精神疾患診療体制加算
- 41 精神科急性期医師配置加算
- 42 地域医療体制確保加算
- 43 地域歯科診療支援病院入院加算
- 44 救命救急入院料1
- 45 特定集中治療室管理料1
- 46 ハイケアユニット入院医療管理料1
- 47 新生児特定集中治療室管理料1
- 48 新生児特定集中治療室重症児対応体制強化管理料
- 49 新生児治療回復室入院医療管理料
- 50 小児入院医療管理料3
- 51 緩和ケア病棟入院料1

<特掲診療料>

- 52 ウイルス疾患指導料
- 53 外来栄養食事指導料の注2に規定する基準
- 54 心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算
- 55 糖尿病合併症管理料
- 56 がん性疼痛緩和指導管理料
- 57 がん患者指導管理料イ
- 58 がん患者指導管理料ロ
- 59 がん患者指導管理料ハ
- 60 がん患者指導管理料ニ
- 61 外来緩和ケア管理料
- 62 移植後患者指導管理料（臓器移植後）
- 63 糖尿病透析予防指導管理料
- 64 小児運動器疾患指導管理料
- 65 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- 66 婦人科特定疾患治療管理料
- 67 腎代替療法指導管理料
- 68 一般不妊治療管理料
- 69 生殖補助医療管理料1
- 70 二次性骨折予防継続管理料1
- 71 二次性骨折予防継続管理料3
- 72 下肢創傷処置管理料
- 73 慢性腎臓病透析予防指導管理料
- 74 外来放射線照射診療料
- 75 外来腫瘍化学療法診療料1
 - ・**両立支援コーディネーターが在籍し治療と仕事の両立について、治療の見通しや就業状況にあわせた相談支援を行っています。**
- 76 連携充実加算
- 77 ニコチン依存症管理料
- 78 療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算
- 79 開放型病院共同指導料
- 80 がん治療連携計画策定料
- 81 ハイリスク妊産婦連携指導料1
- 82 ハイリスク妊産婦連携指導料2
- 83 肝炎インターフェロン治療計画料
- 84 薬剤管理指導料
- 85 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- 86 医療機器安全管理料1
- 87 医療機器安全管理料2
- 88 医療機器安全管理料（歯科）
- 89 精神科退院時共同指導料1及び2
- 90 歯科治療時医療管理料
- 91 救急患者連携搬送料
- 92 持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
- 93 持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）及び皮下連続式グルコース測定
- 94 持続血糖測定器加算（間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合）
- 95 遺伝学的検査の注1に規定する施設基準
- 96 染色体検査の注2に規定する基準
- 97 B R C A 1 / 2 遺伝子検査
- 98 がんゲノムプロファイリング検査
- 99 先天性代謝異常症検査
- 100 抗HLA抗体（スクリーニング検査）及び抗HLA抗体（抗体特異性同定検査）
- 101 H P V 核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- 102 ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（S A R S - C o V - 2 核酸検出を含まないもの）
- 103 ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（髄液）
- 104 検体検査管理加算（IV）
- 105 国際標準検査管理加算
- 106 遺伝カウンセリング加算
- 107 遺伝性腫瘍カウンセリング加算
- 108 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- 109 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト

- 110 胎児心エコー法
- 111 ヘッドアップティルト試験
- 112 人工膵臓検査、人工膵臓療法
- 113 長期継続頭蓋内脳波検査
- 114 脳波検査判断料1
- 115 神経学的検査
- 116 補聴器適合検査
- 117 黄斑局所網膜電図
- 118 全視野精密網膜電図
- 119 コンタクトレンズ検査料1

診療点数：基本診療料+コンタクトレンズ検査料1：200点

担当医師(診療年数)：湯浅 勇生(12)、船越 俊輔(8)、廣田 薫平(4)、三井 優香

- 120 内服・点滴誘発試験
- 121 C T 透視下気管支鏡検査加算
- 122 経気管支凍結生検法
- 123 精密触覚機能検査
- 124 画像診断管理加算3
- 125 C T 撮影及びM R I 撮影
- 126 C T 撮影及びM R I 撮影
- 127 冠動脈C T 撮影加算
- 128 血流予備量比コンピューター断層撮影
- 129 外傷全身C T 加算
- 130 心臓M R I 撮影加算
- 131 乳房M R I 撮影加算
- 132 小児鎮静下M R I 撮影加算
- 133 頸部M R I 撮影加算
- 134 全身M R I 撮影加算
- 135 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- 136 外来化学療法加算1
- 137 無菌製剤処理料
- 138 心大血管疾患リハビリテーション料（I）
- 139 脳血管疾患等リハビリテーション料（I）
- 140 運動器リハビリテーション料（I）
- 141 呼吸器リハビリテーション料（I）
- 142 摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2
- 143 がん患者リハビリテーション料
- 144 リンパ浮腫複合的治療料
- 145 集団コミュニケーション療法料
- 146 歯科口腔リハビリテーション料2
- 147 医療保護入院等診療料
- 148 硬膜外自家血注入
- 149 人工腎臓
- 150 導入期加算3及び腎代替療法実績加算
- 151 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- 152 ストーマ合併症加算
- 153 歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算
- 154 C A D / C A M 冠及びC A D / C A M インレー
- 155 歯科技工加算1及び2
- 156 皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算
- 157 組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）
- 158 四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算
- 159 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
- 160 後縦靭帯骨化症手術（前方進入によるもの）
- 161 椎間板内酵素注入療法
- 162 緊急穿頭血腫除去術
- 163 内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
- 164 脳刺刺激装置植込術及び脳刺刺激装置交換術
- 165 背髄刺刺激装置植込術及び背髄刺刺激装置交換術
- 166 仙骨神経刺刺激装置植込術及び仙骨神経刺刺激装置交換術（過活動膀胱）
- 167 緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの））

<特掲診療料>

168 緑内障手術（緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）
169 緑内障手術（濾過再建術（needle法））
170 植込型骨導補聴器（直接振動型）植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術
171 内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型（拡大副鼻腔手術）及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術（頭蓋底郭清、再建を伴うものに限る。）
172 乳癌センチネルリンパ節生検加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
173 乳癌センチネルリンパ節生検加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
174 乳癌センチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）
175 乳癌センチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）
176 乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの））
177 ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
178 胸腔鏡下肺切除術（区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
179 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
180 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
181 食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔孔覆孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、等
182 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
183 不整脈手術左心耳閉鎖術（経カテーテルの手術によるもの）
184 経皮的中隔心筋焼灼術
185 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
186 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
187 両心室ペースメーカー移植術（心筋電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）
188 両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）
189 植込型除細動器移植術（心筋リードを用いるもの）及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）
190 植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極除去術
191 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（心筋電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）
192 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）
193 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
194 経皮の下肢動脈形成術
195 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
196 腹腔鏡下十二指腸局所切除術（内視鏡処置を併施するもの）
197 腹腔鏡下胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））
198 腹腔鏡下噴門側胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下噴門側胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））
199 腹腔鏡下胃全摘術（単純全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））
200 バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
201 胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）
202 腹腔鏡下肝切除術
203 腹腔鏡下膵腫瘍摘出術
204 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
205 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剝離術
206 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
207 腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
208 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
209 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
210 腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
211 同種死体腎移植術
212 生体腎移植術
213 膀胱水圧拡張術及びハンパ型間質性膀胱炎手術（経尿道）
214 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
215 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
216 精巣温存手術

217 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
218 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
219 腹腔鏡下仙骨腔固定術
220 腹腔鏡下仙骨腔固定術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
221 腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
222 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）
223 腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
224 体外式膜型人工肺管理料
225 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
226 医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）
227 医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術）
228 周術期栄養管理実施加算
229 輸血管理料Ⅰ
230 輸血適正使用加算
231 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
232 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
233 歯周組織再生誘導手術
234 広範顎顎骨支持型装置埋入手術
235 麻酔管理料（Ⅰ）
236 麻酔管理料（Ⅱ）
237 周術期薬剤管理加算
238 放射線治療専任加算
239 外来放射線治療加算
240 高エネルギー放射線治療
241 一回線量増加加算
242 強度変調放射線治療（IMRT）
243 画像誘導放射線治療（IGRT）
244 体外照射呼吸性移動対策加算
245 定位放射線治療
246 定位放射線治療呼吸性移動対策加算
247 病理診断管理加算2
248 悪性腫瘍病理組織標本加算
249 口腔病理診断管理加算2
250 クラウン・ブリッジ維持管理料
251 看護職員処遇改善評価料68
252 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
253 歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
254 入院ベースアップ評価料90

【食 事】

- ① 入院時食事療養（Ⅰ）… 患者様の年齢・病状等に応じて適切な栄養量及び内容の管理栄養士によって管理された食事療養を、適時(夕食については午後6時以降)・適温で提供します。
- ② 特別食加算… 疾病治療の直接手段として、医師の発行する食事せんに基づき提供された適切な栄養量及び内容を有する腎臓食、肝臓食、糖尿食、胃潰瘍食、貧血食、脾臓食、脂質異常症食、痛風食、フェニールケトン尿症食、楓糖尿症食、ホモシスチン尿症食、ガラクトース血症食、治療乳、無菌食及び特別な場合の検査食（単なる流動食及び軟食を除く）を提供します。
- ③ 食堂加算… 食堂における食事療養を提供します。

【急性期充実体制加算に係る院内掲示】

急性期充実体制加算に係る実績や診療体制等（R6年度）

1 高度かつ専門的な医療の実績を有しています。

全身麻酔による手術（2,000件／年以上）	4,796件	消化管内視鏡による手術（600件／年以上）	1,049件
うち、緊急手術（350件／年以上）	909件	化学療法（1,000件／年以上）	1,374件
悪性腫瘍手術（400件／年以上）	1,104件	異常分娩（50件／年以上）	214件
腹腔鏡下手術又は胸腔鏡下手術（400件／年以上）	1,001件	6歳未満の乳幼児の手術（40件／年以上）	570件
心臓カテーテル法による手術（200件／年以上）	543件		

2 外来化学療法の実施を推進する体制を整えています。

外来腫瘍化学療法診療料1の届出を行っています。

化学療法を実施した患者全体（①）に占める、外来で化学療法を実施した患者（②）の割合（③）が6割以上である。

① 化学療法を実施した実患者数	1,281人
② うち、外来で化学療法を実施した実患者数	809人
③ ①÷②×10＝	6.32割

3 24時間の救急医療を提供しています。

救命救急センターを設置しています。

精神科医が速やかに診療に対応できる体制を整えています。

精神疾患診療体制加算2または精神疾患診断治療初回加算	115件
----------------------------	------

4 院内迅速対応チーム（RRT）を設置し、入院患者の病状の急変の兆候を捉えて対応する体制を整えています。

5 外来機能分化に係る取組を行っています。

初診の患者数	12,844人	救急患者数	5,158人
再診の患者数	218,436人	紹介割合	137.2%
紹介患者数	12,464人	逆紹介割合	80.2%
逆紹介患者数	18,558人		

6 早期に回復させる取組を行っています。

一般病棟の平均在院日数（14日以内）	10.5日
一般病棟の退院患者に占める一般病棟以外の病棟に転棟した割合（1割未満）	0.37割

7 当院は敷地内禁煙を行っています。

【緩和ケアチームのご案内】

当院では、緩和ケアチームを設置しております。

緩和ケアチームは、がんなどの病気によって生じる、からだのつらさや気持ちのつらさなどを和らげる治療やケアを専門とするチームとして、患者さんやご家族の支援を行っています。

（緩和ケアチームへのご相談について）

・入院中は、主治医や看護師など、お近くの医療スタッフに「緩和ケアチームに相談したい」と伝えてください。外来通院中は、主治医に「緩和ケア外来にかかりたい」と伝えてください。主治医や看護師が、緩和ケアチーム・外来の紹介・予約を入れます。

・当院に通院していない方は、通院中の医療機関に相談し、当院の地域連携を通じてご相談ください。

【患者相談窓口について】

当院では、「相談窓口」を設置しています。

入院・退院の心配、退院後の生活や仕事に不安、医療費や福祉サービスについて、医療安全について、セカンドオピニオンについて などお困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。

【ハイリスク分娩管理加算に係る院内掲示】

産科医 10 名、助産師 52 名を配置しています。

分娩件数： 393 件（令和6年1月～12月）

【外来腫瘍化学療法診療料に係る院内掲示】

当院の外来化学療法は、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士等、がん治療専門の多職種が連携する体制をとっています。

安心・安全な外来化学療法を推進していく観点から、24時間緊急時の相談対応ができるような体制を整備しています。

化学療法で投与する薬剤は、当院の専門委員会が審査承認されたものを使用しております。

【緊急整備固定加算及び緊急挿入加算に係る事項】

当院における大腿骨近位部骨折後48時間以内に手術を実施した回数 43 回（R6年1月～12月）

【コンタクトレンズ検査料】（再掲）

・コンタクトレンズの装置を目的としている方で、当院を初めて受診される方は初診料291点、当院で過去にコンタクトレンズ検査料を算定したことがある方は外来診療料76点を算定します。

・コンタクトレンズの装置を目的に眼科学的検査を行った場合は、コンタクトレンズ検査料1の200点を算定します。

担当医師及び眼科診療年数

湯浅 勇生(12)、船越 俊輔(8)、廣田 薫平(4)、三井 優香

【後発医薬品（ジェネリック医薬品）について】（再掲）

・当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。

また、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して

適切な対応ができる体制を整備しております。

・医薬品の供給状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございますが、その場合には、医師や薬剤師より説明させていただきます。

・ご不明な点やご心配ごとがありましたら、主治医又は薬剤師にお尋ねください。